

(添付様式1-2:肉用牛経営用)

放牧畜産実践牧場認証(認証継続)申請書<添付資料>

牧場名: _____

所在地: _____

代表者氏名: _____

(印)

※【努力規定】が付されていない確認項目・内容は、義務規定となります。

確認項目※	内 容	記入欄	備考欄(補足説明)
家畜の由来			
		飼養頭数	成牛換算頭数
			(調査日: 年 月 日現在)
自家生産・育成	成牛(24か月齢以上の繁殖雌牛、成牛換算1.0頭、※放牧係数0.6)	頭	頭
	育成・繁殖用雌牛(8~24か月齢未満、成牛換算1.0頭)	頭	頭
	哺育育成牛(0~8か月齢未満、成牛換算0.5頭)	頭	頭
	その他()	頭	頭
外部導入	成牛(24か月齢以上の繁殖雌牛、成牛換算1.0頭、※放牧係数0.6)	頭	頭
	育成・繁殖用雌牛(8~24か月齢未満、成牛換算1.0頭)	頭	頭
	哺育育成牛(0~8か月齢未満、成牛換算0.5頭)	頭	頭
	その他()	頭	頭
合計		頭	頭
			公共牧場預託頭数(頭)は除く
放牧管理			
牧場見取り図	放牧・採草地、飼料畑、畜舎・施設等の配置や区画がわかるものを資料として別途添付して下さい		
採草地面積	牧草地・シバ型草地・野草地別に	ha(草種:)	
放牧地面積 牧草地	牧草地①	ha(草種:)	書ききれない場合、別紙とする。
	牧草地②	ha(草種:)	
	牧草地③	ha(草種:)	
	牧草地面積の小計	ha(草種:)	
シバ型草地	シバ型草地①(牧草地換算0.6)	ha(草種:)	(換算面積: ha)
	シバ型草地②(牧草地換算0.6)	ha(草種:)	(換算面積: ha)
	シバ型草地③(牧草地換算0.6)	ha(草種:)	(換算面積: ha)
	シバ型草地面積の小計	ha(草種:)	(牧草地換算面積小計 ha)
野草地	野草地①(牧草地換算0.3)	ha(草種:)	(換算面積: ha)
	野草地②(牧草地換算0.3)	ha(草種:)	(換算面積: ha)
	野草地③(牧草地換算0.3)	ha(草種:)	(換算面積: ha)
	野草地面積の小計	ha(草種:)	(牧草地換算面積小計 ha)
	家畜1頭当たり放牧地面積(牧草地換算面積/成牛換算頭数)	a/頭	(牧草地換算面積合計 ha)

確認項目	内 容	記入欄		備考欄（補足説明）
放牧方法	放牧形態(いずれかに○印を記入)	集約放牧		
		輪換放牧		
		定置放牧		
		その他()		
	牧区数	区		
	滞牧日数	日～ 日		
	放牧期間	昨年度の実績	月 日～ 月 日	
	今年度の予定	月 日～ 月 日		
1日の放牧時間帯(いずれかに○印)		昼夜放牧 夜間放牧(時～ 時) 昼間放牧(時～ 時)	注: 季節変動のある場合は略記	
放牧地管理	放牧で十分な粗飼料摂取が可能か	はい	いいえ	
	草資源の再生力が持続的に維持可能か	はい	いいえ	
	適切な放牧地管理をしているか	はい	いいえ	
	沢水等の表流水への牛の侵入防止をしているか	はい	いいえ	
	【努力規定】傾斜地での土壌流亡の防止をしているか	はい	いいえ	
	【努力規定】水飲み施設等集合場所の泥濘化防止をしているか	はい	いいえ	
放牧時の給与飼料	飼料は「飼料安全法」の成分規格に合致したものを 使用しているか	はい	いいえ	
	ミネラル(鉱塩等)について 商品名、製造元、給与量(kg/日・頭)、使用期間(年月日～年月日)	記帳あり	記帳なし	注: 他の記帳で代替可
成牛繁殖雌牛 (24月齢以上)	粗飼料(自給・購入)について 種類、供給元、給与量(kg/日・頭)、使用期間(年月日～年月日)	記帳あり	記帳なし	同 上
	濃厚飼料(配合、単味)について 商品名、製造元、給与量(kg/日・頭)、使用期間(年月日～年月日)	記帳あり	記帳なし	同 上
	飼料添加物、その他について 商品名、製造元、給与量(kg/日・頭)、使用期間(年月日～年月日)	記帳あり	記帳なし	同 上
育成繁殖雌牛 (8～24月齢)	粗飼料(自給・購入)について 種類、供給元、給与量(kg/日・頭)、使用期間(年月日～年月日)	記帳あり	記帳なし	同 上
	濃厚飼料(配合、単味)について 商品名、製造元、給与量(kg/日・頭)、使用期間(年月日～年月日)	記帳あり	記帳なし	注: 他の記帳で代替可

確認項目	内 容	記入欄		備考欄 (補足説明)	
哺育育成牛 (0～8月齢)	飼料添加物、その他について 商品名、製造元、給与量(kg/日・頭)、使用期間(年月日～年月日)	記帳あり	記帳なし	同 上	
	別飼い飼料として: 濃厚飼料(配合、単味)について 商品名、製造元、給与量(kg/日・頭)、使用期間(年月日～年月日)	記帳あり	記帳なし	同 上	
	粗飼料(自給・購入)について 種類、供給元、給与量(kg/日・頭)、使用期間(年月日～年月日)	記帳あり	記帳なし	同 上	
種雄牛	飼料添加物、その他について 商品名、製造元、給与量(kg/日・頭)、使用期間(年月日～年月日)	記帳あり	記帳なし	同 上	
	粗飼料(自給・購入)について 種類、供給元、給与量(kg/日・頭)、使用期間(年月日～年月日)	記帳あり	記帳なし	同 上	
	濃厚飼料(配合、単味)について 商品名、製造元、給与量(kg/日・頭)、使用期間(年月日～年月日)	記帳あり	記帳なし	同 上	
その他 (月齢～月齢)	飼料添加物、その他について 商品名、製造元、給与量(kg/日・頭)、使用期間(年月日～年月日)	記帳あり	記帳なし	同 上	
	粗飼料(自給・購入) 濃厚飼料(配合、単味) 飼料添加物、その他 商品名、製造元、給与量(kg/日・頭)、使用期間(年月日～年月日)	記帳あり	記帳なし	同 上	
舎飼管理					
畜舎環境	牛舎構造(繋ぎ牛舎か、フリーストールか、その他)				
	敷き料について、簡潔に記載				
	【努力規定】家畜にとって快適な広さがあるか	はい	いいえ		
	【努力規定】通風、採光が良好か	はい	いいえ		
飼養管理	【努力規定】床、パドック、飼そう等は清潔で良好な衛生環境か	はい	いいえ		
	パドック等で運動、日光浴ができるか	はい	いいえ		
	放牧から舎飼に移した理由は何か(右記項目に○をする)	種付け	年間回数、頭数、期間等も簡潔に記載		
		分娩	同 上		
		飼料給与	同 上		
		悪天候時の避難	同 上		
		休息	同 上		
その他()	同 上				

確認項目	内 容	記入欄		備考欄（補足説明）
舎飼時の給与飼料 粗飼料	粗飼料は十分給与したか	はい	いいえ	
	粗飼料の供給元は右記のいずれか	自給(経営内)	%	
		国産(地域内)	%	
		〃(地域外)	%	
		輸入	%	
濃厚飼料	濃厚飼料(配合、単味)は、飼料安全法の成分規格に合致し、同法の対象家畜や使用上及び保存上の注意に従っているか	はい	いいえ	
飼料添加物	飼料添加物は、農林水産大臣が指定したもので、飼料安全法の成分規格に合致し、製造方法基準を順守したものをういているか	はい	いいえ	
給与飼料の内容 成牛繁殖雌牛 (24月齢以上)	粗飼料(自給・購入)について 種類、供給元、給与量(kg/日・頭)、使用期間(年月日～年月日)	記帳あり	記帳なし	注:他の記帳で代替可。放牧期間については「記帳無し」でも可。
	濃厚飼料(配合、単味)について 商品名、製造元、給与量(kg/日・頭)、使用期間(年月日～年月日)	記帳あり	記帳なし	同 上
	飼料添加物、その他について 商品名、製造元、給与量(kg/日・頭)、使用期間(年月日～年月日)	記帳あり	記帳なし	同 上
育成繁殖雌牛 (8～24月齢)	粗飼料(自給・購入)について 種類、供給元、給与量(kg/日・頭)、使用期間(年月日～年月日)	記帳あり	記帳なし	同 上
	濃厚飼料(配合、単味)について 商品名、製造元、給与量(kg/日・頭)、使用期間(年月日～年月日)	記帳あり	記帳なし	注:他の記帳で代替可
	飼料添加物、その他について 商品名、製造元、給与量(kg/日・頭)、使用期間(年月日～年月日)	記帳あり	記帳なし	同 上
哺育育成牛 (0～8月齢)	別飼い飼料として: 濃厚飼料(配合、単味)について 商品名、製造元、給与量(kg/日・頭)、使用期間(年月日～年月日)	記帳あり	記帳なし	同 上
	粗飼料(自給・購入)について 種類、供給元、給与量(kg/日・頭)、使用期間(年月日～年月日)	記帳あり	記帳なし	同 上
	飼料添加物、その他について 商品名、製造元、給与量(kg/日・頭)、使用期間(年月日～年月日)	記帳あり	記帳なし	同 上

確認項目	内 容	記入欄		備考欄 (補足説明)	
種雄牛	粗飼料(自給・購入)について 種類、供給元、給与量(kg/日・頭)、使用期間(年月日～年月日)	記帳あり	記帳なし	同 上	
	濃厚飼料(配合、単味)について 商品名、製造元、給与量(kg/日・頭)、使用期間(年月日～年月日)	記帳あり	記帳なし	同 上	
	飼料添加物、その他について 商品名、製造元、給与量(kg/日・頭)、使用期間(年月日～年月日)	記帳あり	記帳なし	同 上	
その他 (月齢～月齢)	粗飼料(自給・購入) 濃厚飼料(配合、単味) 飼料添加物、その他 商品名、製造元、給与量(kg/日・頭)、使用期間(年月日～年月日)	記帳あり	記帳なし	同 上	
家畜ふん尿処理	家畜排せつ物法を順守しているか	はい	いいえ		
	適正な保管処理 【努力規定】完熟化させて散布	処理方法: 利用方法:		具体的措置を簡潔に記載	
	散布するほ場の場所	経営内のほ場(%)			
		経営外のほ場(%)			
	経営外のほ場に散布する場合、適正な土地還元、環境管理措置に配慮しているか	はい	いいえ		
家畜ふん尿の河川への流入防止、悪臭防止のための適正な措置を取っているか	はい	いいえ	注: 具体的措置を記載		
採草地、放牧地、飼料畑の管理					
施肥	本基準により飼養された家畜のふん尿を適正に処理散布しているか	はい	いいえ		
	施用した家畜ふん尿、化学肥料はいかほどか	施用した肥料の種類と量		注: 他の記帳で代替可	
		自家生産肥料の種類と量と施用した土地			
		堆肥	放牧地	kg/10a、採草地	kg/10a、飼料畑 kg/10a
		液肥	放牧地	kg/10a、採草地	kg/10a、飼料畑 kg/10a
		外部導入肥料の種類と量と施用した土地			
		堆肥	放牧地	kg/10a、採草地	kg/10a、飼料畑 kg/10a
		液肥	放牧地	kg/10a、採草地	kg/10a、飼料畑 kg/10a
		化学肥料	放牧地	kg/10a、採草地	kg/10a、飼料畑 kg/10a
土壌改良資材	放牧地	kg/10a、採草地	kg/10a、飼料畑 kg/10a		

確認項目	内 容	記入欄		備考欄（補足説明）
農薬	散布は必要最小限としているか	はい	いいえ	注：農薬ごとに記載する 注：他の記帳で代替可。使用無しはその旨記載。種類が多い場合、別紙とする。
	やむを得ず使用する場合、農薬取締法で定める農薬毎の適用作物、使用時期、使用回数等を順守しているか	はい	いいえ	
		以下について記帳する		
		農薬の種類：		
		施用濃度：		
		施用量：		
		施用した場所：		
	施用した飼料作物名：			
	施用時期・回数：			
繁殖管理				
	繁殖方法	人工授精：	%	
		受精卵移植：	%	
		自然交配：	%	
	下記の方法は繁殖の手段としては用いていない ・細胞操作(クローン)による繁殖 ・遺伝子操作された胚を用いる繁殖	はい	いいえ	
	繁殖用ホルモン剤を使用しているか	はい	いいえ	
繁殖用ホルモン剤を下記条件で使用するに当たって、名称、使用方法、使用量、使用時期に関し記帳があるか ・薬機法で承認された動物用医薬品 ・用量、用法及び使用上の注意を順守 ・獣医師の指示のもとに使用する	はい	いいえ	注：他の記帳で代替可。使用無しはその旨記載。	
衛生管理				
健康管理	家畜の健康維持・増進、疾病予防に努めているか	はい	いいえ	
動物用医薬品	用量、用法及び使用上の注意を順守しているか	はい	いいえ	
	薬機法で承認されたホルモン剤の使用記録があるか (名称、使用方法、使用量、使用時期の記載)	はい	いいえ	他の記帳で代替可。使用無しはその旨記載。
	薬機法で承認された抗菌剤の使用記録があるか (名称、使用方法、使用量、使用時期の記載)	はい	いいえ	同 上
	薬機法で承認されたワクチンの使用記録があるか (名称、使用方法、使用量、使用時期の記載)	はい	いいえ	同 上

確認項目	内 容	記入欄		備考欄（補足説明）
	薬機法で承認された駆虫剤の使用記録があるか (名称、使用方法、使用量、使用時期の記載)	はい	いいえ	同 上
	薬機法で承認された忌避剤の使用記録があるか (名称、使用方法、使用量、使用時期の記載)	はい	いいえ	同 上
飼養管理記録等の記帳、開示				
	以下の事項について、その内容を記帳し、証拠書類とともに8年間の保管を行なっているか。【努力規定】記帳内容の開示に努める。 <ul style="list-style-type: none"> ・放牧畜産物を生産する家畜及び外部導入家畜の来歴 ・成牛換算1頭当たり放牧地面積 ・放牧期間と1日の放牧時間 ・放牧の方法 ・放牧時に給与した飼料の名称、給与年月日、給与量、給与場所 ・舎飼時の1頭当たりの牛房面積 ・舎飼時に給与した飼料の名称、給与年月日、給与量、給与場所 ・使用した飼料添加物の名称、使用時期、使用方法、使用量 ・家畜排せつ物の処理及び利用方法 ・採草地、放牧地、飼料畑へ施用した堆肥の施用量と来歴、化学肥料の種類ごとの施用量 ・採草地、放牧地、飼料畑へ播種した種子の種類 ・採草地、放牧地、飼料畑へ施用した農薬の種類、施用した飼料作物名、施用時期及び回数、施用濃度、施用量 ・繁殖方法 ・治療来歴と使用したホルモン剤、抗菌製物質製剤、ワクチン、駆虫剤及び忌避材等の動物用医薬品の名称と使用方法、使用量 	はい	いいえ	注:各項目の内容については記載する必要無し。記帳、保管、開示ができない項目については、左欄の該当項目に○印を付け、その理由を記載。
情報公開				
	消費者等から前項について情報開示要求があった場合は、情報開示を行なう。【努力規定】以下の項目についてインターネット等を通じ公開するよう努める。 <ul style="list-style-type: none"> ・当基準以外で自ら順守している生産基準等の内容 ・当該畜産物の販売方法等 ・消費者との交流等放牧畜産の普及に関すること 	はい	いいえ	注:可能であれば情報公開の具体的手段(ホームページがあればアドレス)を記載